



まちの話題



クロスロード協議会シンポジウムを開催しました



『筑後川流域クロスロード協議会』では、これまでの県境を越えた行政及び住民レベルのさまざまな取組みの成果を踏まえ、地域の一体的な発展を目指して「筑後川流域クロスロード地域ビジョン」を策定しました。ホームページからダウンロードできます。

○ http://www.city.kurume.fukuoka.jp/cross_road/

2月12日、3市1町(小郡市・久留米市・鳥栖市・基山町)で構成する『筑後川流域クロスロード協議会』による筑後川流域クロスロードシンポジウム「新たなるスタート 九州交流の都を目指して」が久留米市の「えーるピア久留米」で開催され、市内外から約180人が参加しました。

シンポジウムでは、神戸国際大学経済学部教授の中村智彦さんの基調講演や地域ビジョンの説明のほか、3市1町の首長によるパネルディスカッションが行われました。

パネルディスカッションでは、3市1町の首長が、交通の利便性をはじめとした優れた住環境や歴史・文化などの地域資源に恵まれたクロスロード地域の魅力について意見を交わしました。

また、道州制導入の動きが活発化する中で、地域の強みを活かし、将来の道州制における州都も視野に入れた今後の連携のあり方について、クロスロード地域の一体的な浮揚のためにさらに連携を積み重ねていくことを確認しました。

高松凌雲記念かきぞめ大会表彰式



▲小郡市長賞を受賞した中山芽依さん(写真左)

小郡市、大刀洗町、久留米市北野町の小学生を対象にした第10回高松凌雲記念かきぞめ大会の表彰式が行われました。

各賞の結果は、次のとおりです。(市内分のみ・敬称略)

- 毛筆の部 小郡市長賞 中山芽依(小郡小学校6年)
小郡市教育長賞 安部田真優(のぞみが丘小学校6年)
小郡市青少年育成市民会議会長賞 西田七織(小郡小学校4年)
小郡市郷土史研究会会長賞 長沼卓吾(のぞみが丘小学校4年)
- 硬筆の部 高松凌雲顕彰会長賞 照屋悠(東野小学校3年)
小郡市文化協会会長賞 大中春翔(御原小学校2年)
小郡市議会議長賞 益永彩華(のぞみが丘小学校2年)
国際ソロプチミスト小郡会長賞 大園純斗(大原小学校1年)

小郡ライオンズクラブより寄贈を受けました



小郡ライオンズクラブ(木村淳会長)から、ライオンズクラブ結成40周年記念事業の一環として、2月20日に防犯パトロール車1台が、2月27日に桜の木10本が寄贈されました。

防犯パトロール車は今回の寄贈で3台目となり、「地域に住む子どもたちの安全を守るために役立ててほしい」との思いが込められています。これで、市には4台の防犯パトロール車が配備され、多くの地域防犯活動推進団体によって防犯パトロール活動が実施され、小郡市の安全を守るために役立てられます。

また、寄贈された桜の木は、生涯学習センター南側広場に植樹されました。木村会長は「大きく立派に咲いて、市民の皆さんに楽しんでいただければ」と話されました。